

## 第5回 玉野市消防本部署所再編検討委員会 議事概要

日 時 令和元年8月5日(月) 14:00～15:55

場 所 玉野市役所 3階特別会議室

出席者 築島 尚 (岡山大学大学院社会文化科学研究科教授)

河本 泰輔 (岡山県消防保安課長)

中根 正雄 (玉野市消防団長)

太田 通雄 ((株)三井 E&S ホールディングス玉野総合事務所 自衛消防隊長)

森永 美代子 (玉野市婦人協議会長)

飯尾 美代子 (玉野市地域包括支援センター次長)

近藤 寿子 (元教育委員)

岡崎 幸生 (東兎中学校区 東兎地区コミュニティ協議会 会長)

立花 美雄 (山田中学校区 山田地区コミュニティ連絡協議会 会長)

江田 康夫 (玉中学校区 玉地区コミュニティ協議会 会長)

田中 徹 (日比中学校区 渋川連合自治会 会長)

大西 敏夫 (荘内中学校区 荘内連合自治会 会長)

瀬良 一成 (八浜中学校区 見石ニュータウン自治会 会長)

オブザーバー 末森 良介 (玉野警察署 副署長) 代理 齊藤 敏幸 (玉野海上保安部 次長)

事務局 松岡 秀樹 (消防長)

藤原 太 (消防本部次長)

井上 潤一 (消防総務課長)

和田 孝 (消防総務課参事)

中嶋 英生 (財政課長)

津田 岳史 (財政課長補佐)

### 議事の概要

#### 1 開 会

藤田副委員長、東山明正委員、大西英利委員欠席。

#### 2 消防長あいさつ

#### 3 議事進行

委員長 第4回議事概要について、意見がありましたら事務局へ伝えてください。

意見が無い場合は、配布している議事概要で確定したいと思います。

全委員 意見なし。

委員長 前回までの検討委員会で、各委員から色々な方面からの意見・提言等をいただきました。これらの意見・提言を可能な限り取り入れた本委員会の報告書(案)を事務局の方で用意していただいています。

事前に委員の方にはお配りをして確認いただいているとは思いますが、今一度事務局から説明をお願いします。

事務局 資料を説明する前に、訂正があります。

報告書(案)に、なぜこの検討委員会を行うのかを説明する「はじめに」とまとめとしての「おわりに」を記載すべきところ、挿入できていませんでしたので、まず第

1章の前に「はじめに」を追加したいと考えています。

別添「はじめに」の説明。

委員長 検討委員会報告書（案）の「はじめに」について、質問はありませんか。

全委員 特になし。

委員長 「はじめに」本文の13段目、「協議、検討」となっている箇所ですが、本文最終段「協議・検討」と統一するため、「協議・検討」に修正するようお願いします。

ほかに意見がないようでしたら、検討委員会報告書（案）「第1章消防本部署所の現状と課題」の説明をお願いします。

事務局 検討委員会報告書（案）第1章の説明。

委員長 検討委員会報告書（案）第1章について、質問はありませんか。

私からは次の点について修正をお願いします。

文書のつながりを円滑にするため、P2本分下から2段目「併せて」の前に「以下は、」を挿入してください。

P4「2 消防本部署所を取り巻く課題」本文の下から2段目「解決」について、ほかは「解消」となっているので、「解消」に統一してください。

P7〈表4〉タイトルについて、〈表4〉とタイトルの間に半角スペースを挿入してください。

委員 P7図3内の（説明）について、合流するポンプ車には1名しか乗車していないのか。

事務局 ポンプ車は3名体制を原則としているので、合流する場合も3名で現場に向かいます。

委員 P5「(3) 変化する出勤要請への対応」本文の2段目「1.4%」の前に「年平均」を入れた方が正確である。

事務局 承知しました。

委員 P2の写真について、鮮明にしてほしい。

事務局 承知しました。

委員長 ほかに質問がなければ、検討委員会報告書（案）第2章「玉野市消防本部署所再編に向けた考え方」について説明をお願いします。

事務局 検討委員会報告書（案）第2章の説明。

委員長 検討委員会報告書（案）第2章について、質問はありませんか。

委員 出張所人員の増加により、職員の負担軽減につながるのであれば、その内容も報告書に盛り込んではいかがか。

委員長 職員数の増加により、一次的に余裕が出るとは思いますが、その後、人員削減の議論が持ちあがることが予想されます。今回の報告書に記載するか否か、ほかの委員の皆さんはどう考えますか。

委員 今回の議題ではないため、報告書への記載は不要と考える。

委員長 それでは、報告書への追加はしないこととします。

委員 P10の図6について、6.4分と8.6分の根拠は何か。

図6を市民が見て、6.4分の円に入っていない地域の者は不安に思うのでないか。

市民に再編後も安心してもらえるような説明が必要ではないかと考える。

- 事務局 6. 4分は平成30年には救急車が出動して、現場に到着するまでの時間の平均です。
8. 6分は救急車が出動して現場に到着するまでの全国平均時間です。
- 委員長 それでは、P10「(3)出張所数と人員及び車両体制」の本文中に「前項で述べた救急車現場到着時間の全国平均8.6分は救急車1台によるものである。2台体制により、より迅速な対応が可能となる。」という1文を挿入してはいかがでしょうか。
- 委員 報告書(案)P9～10において説明しているので、挿入しなくてもこのままで良いと考える。
- 委員 市民に、より安心してもらうために1文を挿入してほしくて発言した。
- 委員長 委員の皆さんはこの報告書(案)で、もちろん理解できると思いますが、1文挿入することで、より分かりやすくなるのであれば対応したいと考えます。
- 文書自体は事務局一任とし、1文を挿入することでいかがでしょうか。
- 全委員 意義なし。
- 事務局 では、P11の6段目に「救急車2台体制になるため、強化につながる」旨を挿入します。
- 委員 町内会に骨子(案)を見せたところ、理解できず、救急車の到着が遅くなるのではないかという意見があった。そこについて分かりやすく記載することはできないか。
- 広報紙などで、「今より便利になる」といった周知をすることはできないか。
- 委員長 署所の建設地により、救急到着距離が変化し、便利になるかどうか明言できません。
- そのため、皆が今より便利になるとは言い切れません。
- 委員 もっと良い表現ができないか。
- 委員 「今までの署所数が多すぎたから少なくする」というように、簡単に言えば良いのではないか。
- 委員長 報告書について、市民が閲覧することも想定されますが、まずは本検討委員会の設置を依頼した、市長に対して返答することが第一義的ではないかと考えます。そうであれば、この報告書は、市長や議会、市の関係者には理解していただける内容であると思います。
- より簡単にするには更なる労力が必要となるため、まずは、前述の3者に理解してもらうような報告書にすることで了承していただきたいと思います。
- 委員 P10図6の各エリア内に書いてある数字は何か。
- 委員長 平成30年の平均現場到着時間を各エリアに落とし込んだものです。
- 委員 各図についての色が薄いですが、鮮明になると考えて良いか。
- 事務局 お見込みのとおりです。
- 委員 P5〈表2〉とP12〈表5〉の岡山県出張所数の違いは何か。
- 事務局 P5は消防施設すべての数字を表しています。ただ、そうすると分署、出張所の規模が様々で比較しにくいいため、P12は純粹に出張所数のみとしました。
- 委員 同じ基準で比較した方が分かりやすいのではないか。
- 事務局 どちらかに揃えた方が分かりやすいというご意見をいただいたので、事務局において揃えた記述で修正します。
- 委員長 〈表2〉と〈表5〉で出典年数が異なるが、どちらも同じ項目がありますか。

事務局 どちらも同じ項目があるので、統一は可能ですが、いずれにするかについては、事務局で決定して良いですか。

委員長 我々では分署、分駐所の定義が分かりかねます。

事務局 それでは、平成30年資料を活用し、「出張所」のみの数字で修正します。

委員 P5「(2) IT化の進展への対応」について、第2章で触れていないが、第2章で解消方法を取り入れることはできないか。

委員長 検討委員会当初に通信の設備更新についても、今回の再編に併せた方がコスト削減につながると事務局から説明を受けましたが、このことについて、解消方法が触れていないという認識で良いですか。

委員 お見込みのとおり。

委員長 P12「(4) その他」にIT化についても加え、その内容については事務局に一任するということが可能ですか。

委員 問題ない。

委員 当該案件について、検討委員会で直接的に協議したわけではないため、1文をいれなくても良いのではないかと。

委員 事務局から通信施設の設備更新について説明を受けたことは、私自身、今回の再編が必要であると思うきっかけになった。1文は入れても良いのではないかと。

委員 検討委員会において、本部及び本署の施設見学は行ったが、設備や機能については議論をしておこなった。また設備や機能については知らないもので、判断することや意見を述べることはできない。

委員 委員長の案のとおりP12「(4) その他」に追加すれば良いのではないかと。

委員長 P12「(4) その他」はそれ以前で入れられなかった意見を入れています。協議していない内容を追加するののかという問題もあります。事務局の意見としてはいかがですか。

事務局 今回は署所再編の検討委員会でしたが、いずれの対応も可能です。

委員長 協議を行っていないので、P5「(2) IT化の進展への対応」を削除して良いでしょうか。

委員 P5「(2) IT化の進展への対応」に記載のある通信機器については消防にとって大切な設備であるため、署所再編の設備にまとめてしまい、P12「(4) その他」に新たに項立てする必要はない。

委員長 ここまでの議論を整理します。今回の検討委員会では、通信設備更新の必要性について事務局から説明がありましたが、IT化の議論はありませんでした。また、検討委員会の検討内容をまとめるのが今回の報告書の趣旨です。これを踏まえ、P12「(4) その他」①の内容を拡充することで対応したいと考えますが、いかがですか。

全委員 意義なし。

委員長 P9本文1～2段目のかぎ括弧について、付ける特別な理由がありますか。

事務局 署所再編検討委員会報告書(骨子案)P5に記載していたためですので、特別な理由はありません。

委員長 それでは、当該かぎ括弧は外してください。

ほかに質問がないようでしたら、「おわりに」の説明をお願いします。

事務局 別添「おわりに」の説明。

委員長 「おわりに」についての質問はありませんか。

委員 「おわりに」についての質問ではないが、P 1 0 図 6 は広報紙に掲載するのか。  
町内会に説明した際、自分の町内はどこかという意見があった。

事務局 現時点では掲載する予定はありません。  
行政区分まで印字したら、文字が小さくて読めないため、行政区分については記載  
しませんでした。

委員 中学校を挿入してはどうか。

委員長 それでは、仮に広報紙に図 6 を掲載する場合、事務局は委員の意見について配慮し  
てください。  
ほかに意見はありませんか。  
なお、修正については事務局一任でよろしいですか。

全委員 了承。

委員長 それでは、修正したものを私が確認し、最終報告とします。  
最後に次第 4 （3）その他について事務局から説明をお願いします。

事務局 今後の予定ですが、この報告書（案）を最終的に修正したものを委員会報告として  
市長へ提出することとなります。

委員長 最終報告書は各委員に配布しますか。

事務局 配布します。

委員長挨拶

消防長挨拶

閉会